

徴兵制はやす人無知

安倍晋三首相は二十五日の安全保障関連法案に関する参院特別委員会で「徴兵制、徴兵制とはやす人々は国際的常識に全く無知と言わざるを得ない」と述べた。自民党の森雅子氏が、将来的に徴兵制が導入されるとの不安や誤解が母親らに広がっているとして見解をただした。

首相は「ドイツ、フランスも二十一世紀に入り徴兵制はやめ、G7（先進七カ国）諸国はいずれも徴兵

首相「苦役」解釈変更せず

制を採っていない」と指摘。「自衛隊はハイテク装備で固められたプロ集団。短期間で隊員が入れ替わる徴兵制では精強な部隊をつくれぬ」と説明した。

さらに、徴兵制は憲法一八条が禁じる「意に反する苦役」に当たるとする歴代政権の解釈の見直しは、将来も「あり得ない」と強調した。

首相は集団的自衛権の行使に関しては、憲法で禁じられているとの歴代政権の解釈を変更した。